

※〔設問2・3・4〕(2)以降の記述文は、文頭に①②③の番号を書き箇条書にする。

※必ず手元に原文またはコピーを保管する。

※鉛筆(B～2B)を使い手書きとする。

No.2

氏名:

1 級管工事施工管理・第二次検定 経験記述用紙

【問題No. 6】あなたが経験した管工事のうちから、代表的な工事を一つ選び、次の設問〔設問1〕～〔設問5〕の答えを解答欄に記述しなさい。

〔設問1〕 その工事につき、次の事項について記述しなさい。

(1)工事名:

(2)工事場所:

(3)設備工事概要:

(4)現場での施工管理上のあなたの立場又は役割 :

〔設問2〕上記工事を施工するに当たって「工程管理」上あなたが特に重要と考えた事項を解答欄の(1)に記述しなさい。

又、それについてとった措置又は対策を解答欄の(2)に簡潔に記述しなさい。

(1)特に重要と考えた事項

(2)とった措置又は対策

〔設問3〕上記工事を施工するに当たって「安全管理」上、あなたが特に重要と考えた事項を解答欄の(1)に記述しなさい。

又、それについてとった措置又は対策を解答欄の(2)に簡潔に記述しなさい。

(1)特に重要と考えた事項

(2)とった措置又は対策

〔設問４〕 上記工事を施工するにあたり、「総合的な試運転調整又は完成に伴う自主検査」

上、あなたが特に重要と考えた事項を解答欄の(1)に記述しなさい。

又、それについてとった措置又は対策を解答欄の(2)に簡潔に記述しなさい。

※選んだ内容に✓を付けること。 ☐:総合的な試運転調整 ☐:完成に伴う自主検査

(1) 特に重要と考えた事項

(2) とった措置又は対策

〔設問５〕 上記工事の「材料・機器の現場受入検査」において、あなたが特に重要と考えて

実施した事項を解答欄に簡潔に記述しなさい。

特に重要と考えて実施した事項

●施工経験記述の「特に重要と考えた事項」の要点

【経験記述】 「なぜ必要なのか」「どんな方法で行ったのか」「対象は何か」「誰がどのように実行したのか」の内容で考える。

【工程管理】 建築工事の遅れ、天候不順、下請け作業員の能力不足、工期内完成のための努力など工程のおくれを未然に防止するために取った対策について記述する。

【安全管理】 高所作業時の作業員の墜落防止、工具類の落下防止、酸素欠乏危険場所での作業の危険防止、溶接時の火災防止をするために取った対策について記述する。

【完成に伴う自主検査】①未成部分を発見し完成させる。 ②各機器を試運転し、漏水、振動騒音などが無いか点検し、必要があれば修正する。 ③室内空気の気流、湿度、騒音、粉塵などを測定・調整等について、取った対策を記述する。

【総合的な試運転調整】 機器の単体での試運転調整が完了した時点で、空調、衛生などの設備機器の、システムを稼働させ設計数値と照合しながら、各機器間の調整、確認に対して取った対策について記述する。

【材料・機器の現場受入検査】 搬入された機器材料は、注文書と納品書を照合して、品名、仕様、数量の確認・検収に対して、取った対策について記述する。